

# 心記想伝

～人生時計に置き換えてみて～



一生を一日に置き換えてみる人生時計には、さまざまな計算方法が存在していますが、自分の一生を24時間の時計に例える方法で、例えば日本人男性の平均寿命は82歳。1時間で3.4歳ずつ年齢を重ねていく計算で（この計算式が全てではありません）年齢と時間に例えるなら、中学生なら4時台の夜明け前で、将来は無限の可能性が開けている。

20歳は6時で人生の扉が開いたばかり、30歳は9時で人生のこれからが本番、40歳は正午となりこれからの自分の道を歩むとき、65歳は夜の7時で太陽は沈んでいるがこれからの人生に何を残していくかを考えるとき、24時（夜中の12時）を過ぎる年齢の方も当然いらっしゃると思いますが悲観する必要はなく、人より長く1日が楽しめている、夜更かしして起きていても構わない、これから人生をどう楽しむか、そのような考え方で今まで生きてきた足跡、大切なこれからの人生設計をどうしていくか、という指標として考えられてはいかがでしょう……。人生の中で異なってくるのは個々の寿命であることは勿論のことですが、どのように生きられたかの中身については、自分自身の現状を客観的に理解し、「※自分軸」に沿ってどれだけの行動が出来たのか、自分の良いところも悪いところも受け入れ、向上心と感謝の念をもって生きてこられたかによって、人生充実度には結構な違いがでるものと思います。



「※周りの価値観や流行、他人の評価を気にせず自分自身の意志を大切に考える考え方」

「人は必ず死ぬから/いのちのバトンタッチがあるのです/死に臨んで先往く人が「ありがとう」と言えば/残る人が「ありがとう」と応える/そんな一瞬のバトンタッチがあるのです/死から目をそむけている人は見そこなうかもしれないが/そんないのちのバトンタッチがあるのです」映画『おくりびと』のモデルと言われる作家さんが生前に残した詩です。葬祭業に従事する立場として、この言葉の中に秘められた意味「命の重さと尊さ」とは何であるかを考え、人と人が繋がるといふことの温かさであり、有難さの意味を伝えていくことが出来ればと思っています。

初めての神式の葬儀で、わからないことばかりでしたが、担当の横田さんから、わかりやすく親身になって対応してくださるとても信頼でき、安心して任せることができました。最後のお別れの時は、好物の刺身を用意してくださり、柩の中に入れ、大好きだったお酒を家族みんなで含ませてあげることができ、父も喜んでのことと思います。家族の想いを聴いて下さり、寄り添っていただき本当に感謝しています。おかげで無事父を見送ることができました。ありがとうございました。

## ご協力ありがとうございました

先日はお父様のお葬儀、お疲れさまでございました。神式のお葬儀が初めてという事で色々大変だったと思います。打合せから色々説明をさせて頂けたことで「信頼でき安心して任せることが出来ました」と言うお言葉まで頂き、本当に嬉しい限りです。これからも、ご当家の皆様に信頼していただけるような担当者でありたいと思います。お忙しい中、アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。



## 葬儀後のお悩みまるごと解決 相談無料 土・日・祝OK

- 遺品整理  
生前・遺品整理後、買取も可。ハウスクリーニングOK
- 不動産整理・売却  
相談や税金で悩みの種になる不動産整理もお任せを
- 相続・各種申請代行  
面倒で煩雑な相続や申請手続きも、お任せください！
- 法要・葬具類サポート  
会館法要や仏壇仏具・墓石・樹木葬などの各種相談

生前のご相談も承っておりますので、あなたのお悩みを私達ドリーマーにお聞かせ下さい。お客様に寄り添ったサービスを心がけ、一緒にお手伝いをさせていただきます。

※ご相談内容によっては専用分野の方をご紹介します。



### 事前相談受付中

安心・納得  
事前相談&無料見積もり

### ドリーマー会員募集中

積み立てて、ご家族様も使えてとてもお得

### 葬儀保険募集中

会員に含まれない費用や仏壇・墓石など他にかかる費用へ保険を活用



- 館内見学
- 無料見積
- 会員内容
- 葬儀保険についてなど

いつでも見学・ご相談は可能です。基本的には、友引の日に葬儀はありませんのでおすすめです。お電話をいただければ、ご指定の日時で予約もできます。葬祭ディレクター・終活カウンセラーも在籍していますので安心です。葬儀のこと・葬儀後のことなど分かりやすくご説明させていただきますので、お気軽にお問合せくださいませ。



## ちよつとだけ勉強のコーナー ～湯灌の儀とは～

湯灌の儀・・・お亡くなりになられた方が、来世に導かれるために現世の汚れを洗い清めるという意味や、赤ん坊が生まれた時に産湯につかるように、新たに来世に生まれ変わるためにという願いを込めて行われています。よく勘違いされがちですが病院での死後の処置とは全く違う性質があります。

故人様への何よりの供養として・・・お風呂にに入れてあげる。日本人はお風呂を好む方も多いですね。一日の疲れをいやし、爽快感や清潔感を味わい、明日への活力としてお風呂を好みます。亡くなられた方も一生を終え来世に旅立つのですから昔ながらの風習に従い湯灌の儀をしてあげたいものです。そうしてあげることも家族の皆さまの温かい思いやりかもしれません。



# 心記想伝

## ドリーマー中村葬祭館 お葬儀かわら版

2023.4月  
第119号

〒七七八七-0009  
四万十市佐岡四四六番地  
☎0880-3515055